飯塚トピックス Iizuka Topics

ふるさと納税で飯塚市が人気です!

ふるさと納税 特産品はコチラ

ウィーラブイイヅカ はコチラ

2021年度の自治体別寄付金額ランキングで、飯塚市は全国10位、福岡県では1位（2年連続）となりました。寄付金額は65億6400万円です。

ふるさと納税は、地域の資源を活用した地域経済の活性化につながっており、各自治体は地域の魅力のアピールにいっそう努めています。飯塚市は専門の部署（経済部 特産品振興・ふるさと応援課）を創設し、返礼品の種類は600種以上と充実しています。

飯塚市を離れている会員の皆さん、「ふるさと」を応援しようと思われる方は検討してみてはいかがですか。

また、飯塚ふるさと応援大使の芳野友美さん（高校51回生）が2022年の10月に飯塚市の魅力を発信する番組「ウィーラブイイヅカ」でパパイヤ鈴木さん、川崎宗則さんとともに市の特産品や歴史、観光地など見どころを紹介されました。

返礼品人気No1

鉄板焼デミソースハンバーグ

オアシス珈琲 コーヒードリップバッグ

極旨ミックスナッツ

ここはどこ? マンションが立ち並ぶエリア! ここが飯塚市?

学生時代にJR新飯塚駅を利用された方は多いと思います。近年、駅の裏側（東口）には高層マンションが次々と建設されています。隣には「スパイシーモール新飯塚」といった生活に便利な複合商業施設ができ、とても賑わっています。博多駅まで快速で45分程度と最近はこのエリアに住居を購入し、福岡まで通勤する人も増えているようです。

今年の夏にはJR飯塚駅のすぐ近くに「ゆめタウン飯塚」がオープンします。進化していく飯塚市を今後も注目していきたいですね。

本部理事会について

各回期の理事の方々にお集まりいただき、定期的に、または必要に応じて開催され、貴重な意見をいただきながら、数々の事案を決議しております。

年会費納入のお願い

平成26年度より正会員の会費として、同窓会会員の皆様から年会費3,000円をご納入いただいております。詳細は同封の「年会費納入のお願い」をご覧ください。

前回より、郵便局・コンビニに加えてご自宅からスマホにてPayPay・LINE Pay・au PAY・PayBでの入金が可能となりました。振込用紙に出力されているバーコードを読み取り決済してください。皆様からの温かいご支援・ご協力を何卒お願い申し上げます。

※PayPayでの入金例を記載いたします。

①「請求書払い」を選択 ②「請求書を読み取る」を選択 ③スマホをバーコードにかざす。④支払い金額を確認して「支払う」を選択、以上で完了です。

本部通信

役員新体制について

2022年10月22日の本部総会にて、新役員が承認されました。花田正会長のもと、さらなる母校発展の支援と同窓生の絆を深める活動を続けてまいります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

住所変更について

会員の皆様の住所等変更については同窓会公式ホームページ内のお問い合わせページからも受け付けております。どうぞご利用ください。

編集後記

春の暖かい日々をいかがお過ごしでしょうか。長いコロナ禍も、ようやく落ち着きつつあり、マスクをはずせる日も近くなってきましたね。これからの取材では、直接お会いする機会が増え、対面でこそ伝わる温もりや喜びを皆様にお伝えできるよう努めてまいりたいと思います。今年の同窓会では、皆様の懐かしい笑顔に会えることを心より楽しみにしています。

今後も、「東陵」「東陵・特別版」に加え、同窓会の公式ホームページで皆様からのメッセージや多岐に亘る情報を発信してまいります。卒業生のご活躍や同期会の報告、恩師の近況など皆様からの様々な情報をお待ちしております。

今期から新体制になり新たな気持ちで取り組んでまいりますので、宜しくお願いいたします。　広報部

同窓会公式ホームページでは、同窓生の皆様からの情報をお待ちしております。

●同窓会公式ホームページアドレスは https://kahohigashi-doso.net です。　嘉穂東高校同窓会

福岡県立嘉穂東高等学校同窓会報

発行／2023年3月　飯塚市立岩1730の5 嘉穂東高等学校同窓会

▲イラスト提供　江頭 猛（高校36回生）

東陵・特別版の発刊にあたって

福岡県立嘉穂東高等学校同窓会　会長　花田 正（高校23回生）

昨年の12月、全国出生児数が80万人を切るだろうというニュースが流れました。この事実は多くの問題を抱えていますが、同窓会運営においても、重大な問題が発生します。現在嘉穂東高等学校は、1学年6クラスの在籍者数ですが、これが15年後にはどうなるかという問題です。今後、クラス数減や学校の統廃合がより進んでいくことが予想されます。その結果、新規同窓会員の減少だけでなく、同窓会運営費の半分近くを担っている準会員費（卒業前に在校生に負担していただいている会費）の収入減です。この問題を解決するためには、正会員費収入の増加です。改めて、会員皆様の会費納入を切にお願いします。

『東陵』は、毎年2回発刊しています。春の『特別版』と秋の『東陵』です。秋の『東陵』は、本部同窓会総会に向けての作成なので、配布部数が限られ、千五百冊程度です。それに対して、この『特別版』は、会員のほぼ全員に配布しておりますから発行部数は、1万七千冊を超えています。それだけ、『特別版』はたくさんの同窓生に読まれています。そのために、編集部も、遠く離れた会員に高校や飯塚地域のことを出来るだけお知らせ出来ればと頑張っています。今回も、無事、東陵特別版が発刊出来たことは、嬉しい限りです。編集等に携わられた広報部の皆さん、ありがとうございました。

最後に、同窓会会長として至らない点も多々あろうかと存じますが、会員の皆様には引き続き、本校同窓会にご協力をお願い申し上げますと共に、皆様の御多幸と御健勝をお祈り申し上げご挨拶といたします。

同窓会支部だより 総会・懇親会・支部活動

2023年の「嘉女・嘉穂東会inくまもと」および、各支部の日程【予定】

嘉女・嘉穂東会inくまもと　■開催日:2023年4月1日（土）11時30分より　■場所:アークホテル熊本城前

コロナ規制も少しずつ緩和されてきました。まだ先の読めない状況ではありますが少しずつ従来の形に戻して開催できたらと思っております。昨年は人数制限などを設け、幸運にも開催できました。今年は制限をなくし、感染対策は十分に行った上で開催の予定としております。熊本城内にある、西南戦争でも焼け残った重要文化財の宇土櫓（やぐら）は11月より解体が始まり完成は10年後です。どうぞこの機会にご覧になって下さい。詳細は「アークホテル熊本城前」にお尋ね下さい。2月末には案内葉書を出します。皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

代表　畠山 祐子（高校32回生）

△宇土櫓

関西支部総会・懇親会　■開催日:2023年4月15日（土）12時より　■場所:天満橋・大阪キャッスルホテル

三年間のブランクを乗り越え今年は第14回の総会・懇親会を実施します。懇親会では「会員趣味の作品・思い出の品展示」や「福引き」「今、ふるさとはのスライド」など楽しい企画を準備中です。

総会に関しまして役選が議題となり20回生代がその中心になりそうです。しかし、何よりも「一人でも多くの参加を!」を願い、案内状に幹事さんの直筆の手紙を入れることや、これまで案内を失念していた方々への案内状の呼びかけ等を行います。役員・幹事の思いが一人でも多くの皆さんに届き大勢の参加を願っています。

尚、昨年の「秋の懇親会の様子」は2022年10月発行の同窓会広報誌「東陵25号」に掲載されており、同窓会本部のホームページから閲覧可能です。また、右記のQRコードからも見れます。

関西支部 支部長　長谷川 浩二（高校16回生）

東京支部総会・懇親会　■開催日:2023年6月3日（土）13時より　■場所:ホテルグランドアーク半蔵門

令和2～4年の間はコロナ禍のために東京支部の総会・懇親会は中止せざるを得ませんでしたが、その間、学年幹事同士でLINEなどを通じて連絡を取り合ってきました。そして本年1月末には久々に対面での幹事会を行いました。やはり同窓の友と会って語り合い励まし合うのはいいものですね。今年はそのコロナに対し、国内の医療体制も変わり規制が無くなると予想されます。今年こそ晴れ晴れとして総会を開催したいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。4年ぶりの総会で、皆様と再会できることを待ち望んでいます。

東京支部 支部長　中野 滋徳（高校12回生）

福岡支部総会・懇親会

■開催日:2023年7月2日（日）受付:13時、総会:14時、懇親会:15時　■場所:八仙閣 本店

2020年に発生した新型コロナ禍により福岡支部の活動も満足にできず、総会及び懇親会も過去三年間、開催出来ておりません。今年は福岡支部発足から30年を迎える記念すべき会となるため是非とも開催したいと考えております。今回は会場の都合もあり、開催日を7月2日（日曜日）に開催を予定し、準備に入る予定です。詳細は改めてご案内しますのでどうぞご期待下さい。

福岡支部のホームページでもお知らせする予定です。（https://kahohigashi-doso-fukuoka.com）

福岡支部 支部長　小川 民夫（高校20回生）

本年当番 高校50回生からのお知らせ

2023年嘉女・嘉穂東高等学校 同窓会総会・懇親会の案内

スローガン:「RE:START～新時代～」

■開催日／2023年10月28日(土)12:00～

■会場／のがみプレジデントホテル

コロナウイルスの影響により2年間延期された同窓会総会が、(2022年)10月22日に開催されました。規模を縮小してのものではありましたが、49回生の心のこもった会に感銘を受けたところです。

さて上記の日程で、50回生によります同窓会総会が開催されます。今回はコロナ以前のような規模のものを目指して、実行委員を中心に取り組んでいるところであります。

「RE:START」は再スタートを意味します。そしてサブタイトルの「～新時代～」は、コロナを乗り越えてさらに新しい会の開催を意味します。のがみプレジデントホテルの会場を笑顔で満ち溢れるものとなるよう、50回生一同邁進してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

2023年嘉穂東高校同窓会　実行委員会 委員長　荻野 充佳（高校50回生）

同窓会当番説明会 ■2023年2月14日（火）

高校51回生（平成11年卒）、高校52回生（平成12年卒）同窓会委員への当番説明会をのがみプレジデントホテルにて開催いたしました。

役員会主催で、来年当番を迎える51回生、再来年当番を迎える52回生の同窓会委員を迎え、当番の流れ（実行委員会準備から解散までの概要・組織図の例）を説明いたしました。早めに声掛けをすることにより、10月の総会・懇親会で「次期当番生」としての準備が少しでもスムーズにいければと思います。また、今回は昨年当番が終了した49回生と、今年の当番50回生も同席され、今後の情報交換のための顔合わせも出来ました。当番生の皆さんよろしくお願いします。

各部会からのメッセージ

2022年10月の総会で新役員が承認され、それぞれの部も動き出しました。今回、担当副会長・部長・副部長からのメッセージをお届けします。

総務部　副部長 香川裕子

多趣味な頼れる坂井美智恵部長、名前の通り守ってくださる堀守人先輩、少々せっかちな副部長香川裕子、そして全てをしっかり支えてくださる大塚先輩というメンバーです。

共通の想いは「みんなが参加したくなる同窓会」を目指すこと!

よろしくお願いいたします。

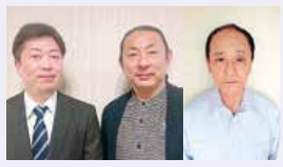
財務部　部長 有江俊哉

財務部は、同窓会会員の皆さんから納入いただいた年会費の収納事務、各種事業などへの支出に係る事務、総会での決算報告などを行っています。部員は近藤哲司副会長（31回生）他、畠山みちるさん（38回生）、坂本隆さん（42回生）、そして今期より部長を拝命した有江（38回生）の4名で組織されています。どうぞ宜しくお願いします。

企画部　部長 久保井英樹

私たち企画部は、同窓会総会懇親会の当番期生のサポートをする部署として活動しています。

嘉女・嘉穂東高校同窓会の歴史と伝統を守り、受け継ぎながら、改善できる点を模索し、直近2年間の経験から成功例や失敗例など、当番生ならではの苦悩をスムーズに解決出来るように頑張っています。



広報部　部長 廣瀬千鶴枝

広報部会は部員数が10名という、部会の中でも一番の大所帯です。

明るさと行動力、元気いっぱいが自慢の部会です。広報誌「東陵」を通して絆を深められるよう、皆様に関心を持っていただける誌面づくりを心掛け、部員全員で頑張っています。これからも新しい情報を発信してまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

同窓会役員の紹介

本部役員

会長	花田 正	（高23）
副会長	大塚 修一	（高19）
	原田 敏規	（高23）
	近藤 哲司	（高31）
	林田 典子	（高31）
総務部長	坂井 美智恵	（高32）
財務部長	有江 俊哉	（高38）
広報部長	廣瀬 千鶴枝	（高30）
企画部長	久保井 英樹	（高44）
監事	花村 憲次	（高23）
監事	須尭 勇人	（高24）

福岡支部役員

支部長	小川 民夫	（高20）
副支部長	矢野 光代	（高８）
副支部長	岩佐 守	（高19）
事務局長	野見山 清豪	（高24）
事務局次長	阿部 令子	（高24）
事務局員	宮武 信介	（高47）
広報局長	原中 圭子	（高35）
広報局次長	須藤 真治	（高43）
広報局員	戸田 徹	（高46）
会計	入江 裕章	（高21）

東京支部役員

支部長	中野 滋徳	（高12）
副支部長（会計・事務局）	伊藤 房憲	（高20）
副支部長（渉外担当）	井手 せつ子	（高17）
幹事長	田原 親志	（高20）
会計	淀川 雄治	（高21）
幹事長	野見山 武典	（高25）
副幹事長	山本 美輝	（高38）
会計監査	里 弘和	（高22）
会計監査	高尾 英樹	（高28）
事務局員／会計	村山 夕紀子	（高20）
会計監査	柴田 芳彰	（高22）
会計監査	鍛治 礼子	（高22）

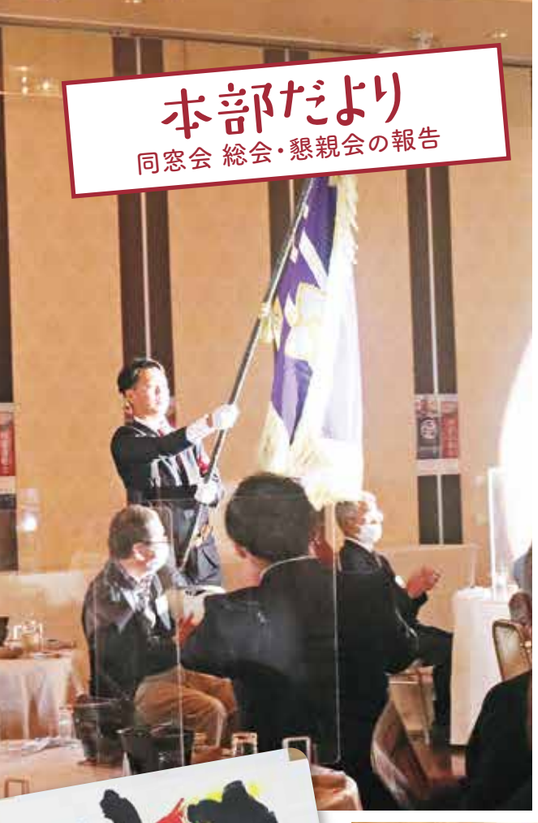
関西支部役員

支部長	長谷川 浩二	（高16）
副支部長	荒牧 建蔵	（高15）
副支部長	伊藤 日出雄	（高21）
事務局長	花村 二郎	（高26）
会計	平田 和洋	（高27）
会計監査	福間 正浩	（高11）
顧問	田中 良一	（高８）

本部だより
同窓会 総会・懇親会の報告

2022年秋、3年ぶりの懇親会開催!!

■開催日:2022年10月22日（土） ■場所:のがみプレジデントホテル



2022年同窓会総会・懇親会が「のがみプレジデントホテル」にて開催されました。新型コロナ感染症予防対策のため総会は2年ぶり、懇親会は実に3年ぶりの開催となりました。

総会においては2年間理事会で審議された議案が可決されました。懇親会は校旗入場のあと、当番49回生の須藤実行委員長による開会宣言、花田同窓会会長、来賓の方々によるあいさつがありました。

今回は感染症予防対策のために延期になった31回生・32回生、そして33回生合同の還層祝がありました。ステージ上にて当番生からお祝いの真っ赤な花束が贈呈されました。

今年はコロナ禍での開催ということもあり懇親会は各学年2名までの制限で開催されましたが、アトラクションとして33回生の生バンド「RIZING SUN」の演奏、当番生の御神楽と楽しい時間を過ごすことができました。そして、受付の横のボードに貼ってある「心友」のカードを引き、その裏の番号で当たるくじ引きがあり会場が大いに盛り上がりました。

来年の当番生への引継ぎ式、当番生応援団のステージを終え校歌と吾が逍遥歌を全員で斉唱しました。最後に次年度当番生50回生、荻野実行委員長から「来年は通常の大同窓会のように開催する予定で準備に入る」という力強いあいさつがありました。

閉会宣言の前に還暦の方から「ちょっと待ったー」の声が上がり、今年度当番生への感謝の気持ちを書いた色紙が贈られるというサプライズかあり当番生の目には感激の涙が流れていました。

2022年当番、高校49回生の皆さんの3年間の色んな思いが詰まった素晴らしい、感動の同窓会懇親会でした。本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

広報部 部長　廣瀬 千鶴枝（高校30回生）

還暦祝（31回生）

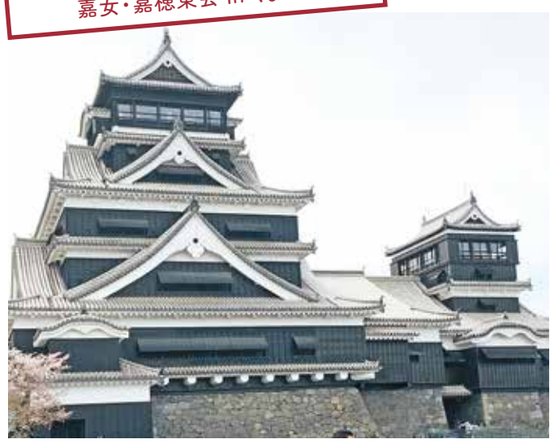
還暦祝（32回生）

還暦祝（33回生）

同窓会支部だより
嘉女・嘉穂東会 in くまもと

第17回 嘉女・嘉穂東会inくまもとの報告

■開催日:2022年4月2日（土）　■場所:アークホテル熊本城前



「今年こそは開催したい!」との実行委員の熱い想いで、熊本県内在住者を中心に来賓を含め、規模を縮小して18名の参加者で開催しました。

感染対策優良施設に認定されているホテル側と打ち合わせを重ね、「松花堂弁当にワンドリンク」、「校歌斉唱はマスクで小声で」などリスクを最小限に充分留意しながらの開催でした。

恒例の城主くじは、32回生の永井さんが引き当てられて、新たに芳名版に掲載されます。また、花田同窓会長からお手製の蜂蜜、原田副会長からはポストカードをご提供頂き、それぞれ熊本在住者が当たりました。

終了後は、震災以来6年ぶりに公開になった熊本城天守閣をご案内して、復興の跡と、まだまだ手付かずの瓦礫の跡を見ていただけました。

故郷を離れた私達が、いつでも帰れる場所を作ってくださっている、地元の方々にあらためて感謝申し上げます。当番生のご苦労は計り知れないものがあるとは思いますが、秋には必ず集まれることを信じています。

熊本はまた来年（2023年）、4月第一土曜日に、開催予定でおります。

本日はありがとうございました。

代表　畠山 祐子（高校32回生）

同窓会支部だより
関西支部

2022年・秋のハイキング から、2023年・総会へ!

■2022年11月12日（土）

コロナにより3年間、総会・懇親会および春秋のハイキングを中止としてきました。2022年の秋にはやっと「懇親会」を開くことが出来、「ハイキング」も実施しました。（懇親会の様子は前号の「東陵」で報告いたしました）

ハイキングのテーマは『水運・歴史・酒造の伏見を巡る』です。

黄桜や月桂冠などの資料館などを巡りました。もちろん、「日本酒の試飲」を楽しむことは外せません。また「鳥羽伏見の戦い激戦の地」や「坂本龍馬と寺田屋」なども訪れ、「町中を巡る運河沿い」を歩きながら、角倉了以が作った高瀬川の合流地点なども訪ねることが出来ました。

好天に恵まれ、飯塚から来られていた同窓生も参加され、15名が穏やかな楽しい約4キロのハイキングを楽しむことが出来ました。

秋の懇親会・ハイキングの成功を力に、この三年間の停滞を脱すべく「より一人でも多くの総会参加者や支部活動参加者を増やそう」と、4月15日（土）の第14回総会へ向けて準備に入っています。

高齢化や、この間のコロナ「騒動」で総会参加、支部活動への参加が減ってきていることをなんとかしたい願いが大きいです。

そこで、これまで案内を出していなかった名簿記載の方々に、幹事さんや役員会からの「呼びかけ手紙」を同封して発送する計画です。幹事のいない回生には同期の方々のお名前を紹介し、お互いの連絡が生まれればと願っています。

関西支部 支部長　長谷川 浩二（高校16回生）

母校だより
母校教員 上村 浩朗（高校35回生）

修学旅行

■【日程】2022年10月25日~27日

修学旅行第1日の東京は雲が多い状態でしたが、東京スカイツリーからは、富士山も見え、東京の風景をしっかりと見ることができました。また、国内語学研修中の英語科生徒とも合流し、第2学年として行動することとなりました。

その後、日の出ふ頭へ移動しクルージング及びクルーズ船での夕食、東京ディズニーセレブレーションホテルでの宿泊となり、生徒たちはホテル到着段階から「ディズニーの世界」へ足を踏み入れることとなりました。

2日目は、待望の東京ディズニーランドで終日過ごしました。昨日と打って変わって、天気もとても良く、東京ディズニーランドを堪能。生徒たちは20：30まで「ディズニーの世界」に浸ることができました。特に、日が暮れてからの幻想的な園内では、ライトアップされたシンデレラ城、パレード、花火など、日常から隔離された空間を十二分に楽しんでいました。

3日目は、国会議事堂や皇居周辺の官庁街などの車窓見学に続いて、文系生徒は東京国立博物館、理系生徒は東京科学博物館を見学し、羽田空港から無事帰福しました。

祝、国体出場おめでとう!

本校2年2組の野見山博斗さんが、アイスホッケー（少年男子）で福岡県の代表として、昨年12月に熊本市で行われた令和4年度国民体育大会第42回九州ブロック大会冬季大会にて優勝し、2月1日から青森県八戸市で行われた第78回 国民体育大会（青森国体）へ出場しました。

1月23日には、嘉麻市役所にて嘉麻市赤間幸弘市長への報告が行われました。同じく代表となった他校の生徒さんと共に市長へ出場報告を行い、雪が少ない福岡での練習の苦労や大会への意欲について話をしました。市長から激励の言葉をいただき、初戦突破への決意を固めていました。

大会では，野見山さんはゴールキーパーとして活躍しました。福岡県チームは見事に初戦を突破し、全国第8位という成績を収めました。

進路状況
第75回生（令和5年3月卒業）

令和5年3月1日現在

○国公立大学：3名 ※推薦のみ。一般入試の合否は判明していません。

●九州工業大学（1名）●北九州市立大学（1名）●福岡女子大学（1名）

○私立大学：167名

【県内 158名】

●福岡大学（52名）●九州産業大学（35名）●西南学院大学（18名）●筑紫女学園大学（7名）●九州共立大学（7名）
●福岡工業大学（7名）●九州女子大学（6名）●福岡女学園大学（5名）●令和健康科学大学（5名）●近畿大学産業理工学部（3名）
●純真学園大学（3名）●西日本工業大学（3名）●中村学園大学（2名）●九州国際大学（2名）●久留米大学（1名）
●福岡国際医療福祉大学（1名）●西南女学園大学（1名）

【県外9名】

●関西外国語大学（5名）●崇城大学（2名）●長崎外国語大学（1名）●長崎国際大学（1名）

○公務員最終合格者：51名

●海上保安官（3名）●国家公務員（1名）●裁判所（1名）●福岡県職員（3名）
●市町村職員（8名）※飯塚市2・桂川町2・宮若市1・小竹町1・大分市1・中間市1
●北九州消防（1名）●福岡県警（1名）●自衛官（21名）●一般曹候補生（12名）

○短期大学（5名）○医療系専門学校（7名）○看護系専門学校（10名） そのうち麻生看護大学校（8名）

○その他の専門学校（30名）

動画で観れる!　**ひがしの学校案内**

令和5年度学校案内用に、母校の授業や部活動の様子を収録した動画が制作されました。
右のQRコードをスマホで読み取れば、動画が観れます。

令和4年度 卒業式（卒業証書授与式）

■2023年3月1日（水）

第75回生212名の卒業式（卒業証書授与式）が執り行われました。今年度の卒業生は、まさに入学当初よりコロナ禍とともにあった学校生活でした。マスク着用はもとより、普段の学校生活さえ送ることのできない様々な行動制限の中、さらには、行事の中止や延期といった現実もしっかりと受けとめながら、今できることを模索して懸命に過ごしてきたようです。こうした中で、3年生になり、2年振りに開催された体育祭・文化祭、そして一泊二日の修学旅行に行くことができたことを、とても感謝していました。「この3年間で広い視野や状況によって判断する力、コミュニケーション能力が高められ、これからの人生に必要なことを学びました」と、辛いことを学びに変えて成長した卒業生が大変誇らしく思います。困難の中を知恵を絞って耐え抜いてきた卒業生お一人お一人の未来が、夢と希望に溢れた素晴らしいものでありますよう願っています。ご卒業、本当におめでとうございます。

広報部 部長　廣瀬 千鶴枝（高校30回生）

令和4年度 嘉穂東高校同窓会入会式

■2023年2月28日（火）

卒業式を翌日に控えた3年生（75回生）の同窓会入会式が行われました。花田同窓会長からは、「人生の本番はこれからであり、いつでも人は変わることが出来る、どうか頑張って生きてほしい」という励ましと、高校同窓会について、どの様に高校に関わっているのか、そしてこれからの同窓会への参加についてのお話しがあり、その後、参加役員の紹介がありました。前田校長先生からは、全国の同窓生からの心のこもった御援助に対し感謝のお言葉がありました。最後に、新会員幹事の紹介と幹事長の3年生の河本君の入会の挨拶があり、同窓会入会式は終了しました。75回生が同窓会総会へ胸を張って参加してくれる事を願います。

同窓会 副会長　林田 典子（高校31回生）

嘉穂東高校同窓会奨学金授与式

■2022年3月22日（火）

2022年3月、同窓会給付型奨学金授与式が校長室にて行われました。同窓会からは会長・副会長1名・部長1名が出席しました。

●バレエダンサーを目指し、海外留学を希望している生徒
●特進クラスで3年間学年平均オール5を保ちながら、生徒会役員を2年務めた生徒
●陸上部部長で高校理科教員を目指し教育大学に進学する生徒

成績優秀、品行方正だけでなく、輝かしい未来へ夢と希望をもって突き進んでいく3名の生徒に同窓会よりエールを送ります。

この制度が、より高い目標を持ち努力を続けている生徒の一助になればと願っています。

これからもスクールサポーターは応援いたします。

広報部　永井 潤子（高校32回生）

スクールサポーター募集について

「嘉穂東高校同窓会奨学金」制度が創設されて以来、毎年数名の生徒に授与しております。このたび、さらに1名でも多くの生徒への授与を目的として、「スクールサポーター」というかたちで、嘉穂東高校同窓会への寄付金を受け付けることとしました。1口2,000円となっております。5口以上の企業・団体・個人の方は、ご希望により同窓会ホームページ内のバナーに掲載・ご紹介させていただきます。下記の郵便振替にてお申込みください。

◎郵便振替/新飯塚駅前郵便局 01790-8-142749 福岡県立嘉穂東高等学校同窓会
■スクールサポーターについてのお問合せ/norikohayashida8@gmail.com（広報担当:林田）まで

スクールサポーター企業のご紹介（50音順・敬称略）　常時受付中!

■秋好尚美（高40回生）■㈱アービックホームズ（高31回生）■飯塚信用金庫（卒業生多数）■㈱飯塚花市場（高32回生）■井上洋服店（高24回生）■今心㈱（高32回生他）■筑豊情報マガジンWING（高51回生）■㈱エース・デンタル（高30回生）■Enishi CM Technology㈱（高30回生）■榎本多賀子（高30回生）■大塚石材株式会社（高32回生）■OKINAWA KISEKIHOUSE EAST&WEST（高30回生）■オートテクノ トダ（高46回生）■鹿子嶋鯉佳（高30回生）■社会福祉法人 嘉穂福祉会/障害者支援施設三愛園（高38回生）■㈱クボイ（高44回生）■医療法人康和会 アイ歯科医院（高17回生他）■佐野医院（高24回生）■㈱さんぐん■㈱昌和運輸（高31回生）■社会福祉法人清知会/なつき保育園（高32回生）■㈱玉置（卒業生多数）■ジーンズショップナカムラ（高31回生）■㈱ナカジマ建設（高44回生）■中嶋プロパン瓦斯㈱（高35回生）■㈱西田建設（高39回生）■㈱ニッツー（嘉女29回生）■㈱ネクストジェネレーション（高41回生）■㈱のがみ のがみ綜合グループ（卒業生多数）■㈱バトス（高30回生）■原田敏規（高23回生）■廣瀬千鶴枝（高30回生）■フェーズワンジャパン㈱（高30回生）■㈲プレジール（高31回生）■㈱マクリー/うめはうす（高24回生）■松尾 等（高32回生）■松本益美（高12回生）■㈲マルイチ商会（高31回生）■三橋裕子（高31回生）■村上ホーム㈱（高24回生）■吉岡スタジオ（高17回生）■㈱ライフパートナー/住宅型有料老人ホームはなみずき（高28回生）■楽天生命保険㈱代理店/佐藤伸一朗（高28回生）■㈱リースキン・サトー（高30回生）

【お知らせ】高校19回生3年6組様より同窓会へ寄付金35,000円をいただいております。（2022年11月16日）